

授業科目 社会福祉援助技術演習Ⅰ

【担当教員名】 塩見、豊田、寺尾、岡田、藤澤	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

<概要>

社会福祉の専門援助技術を事例や実技を通して習得する。社会福祉援助技術現場実習ⅡAの事後指導を含む。

1. 社会福祉援助技術現場実習ⅡAを総括する。
2. 実習事例を通して利用者理解の進め方や信頼関係の形成など、社会福祉援助技術の基礎を習得する。

<学習目標>又

1. 社会福祉援助技術現場実習ⅡAを振り返り、新しい学習課題を発見する。
2. 社会福祉援助技術現場実習ⅡAの実習報告会を行う。
3. 実習事例を通して基礎的な社会福祉援助技術を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO
		番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	社会福祉援助技術現場実習ⅡAを振り返る	社会福祉援助技術ⅡAのグループごとに学習を行う。 実習報告会は学年全体で行う。
2	同上	
3	同上	
4	同上	
5	同上	
6	同上	
7	実習報告会	
8	実習事例を通してコミュニケーションと面接について考える	
9	同上	
10	実習事例を通して利用者理解をすすめる	
11	同上	
12	実習事例を通して利用者との信頼関係について考える	
13	同上	
14	まとめ	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	『実習生のための対人援助技術』	社会福祉実習研究会	中央法規	2001年5月 2,200円
参考書	『社会福祉援助技術演習』	久保統章編	相川書房	1996年 2,000円
その他の資料	必要に応じて教材プリントを配布する			

【評価方法】 出席状況、受講態度、レポートなどを総合的に評価する。	【履修上の留意点】 担当する教員によって内容に相違があるので、担当教員の指導に基づいて学習すること。
--------------------------------------	---